

# 全国協議会 ニュース

発行所  
特定非営利活動法人  
全国骨髓バンク  
推進連絡協議会  
〒160-0005 東京都  
新宿区愛住町23-1  
Woody21-9階  
TEL.(03)3356-8217  
FAX.(03)3356-8637  
発行責任者:笠原慶一  
http://www.marrow.or.jp/  
E-mail:office@marrow.or.jp

郵便振替口座  
00150-4-15754  
銀行口座  
三井住友銀行 新宿通支店  
普通 5666655

## 今年度総会議案 組織強化で諸課題の前進を ＝総会議案のポイントを理事長に聞く＝



### 厚生労働省が新たに設置 造血幹細胞移植委員会

#### 造血幹細胞移植委員会

厚生労働省はこのたび、厚生科学審議会疾病対策部会の中に「造血幹細胞移植委員会」(委員長・齋藤英彦国立名古屋病院)を設置し、3月19日に第1回委員会を開催しました。

この委員会は、財政的破綻を

ボランティアの集いと全国協議会通総会が、5月18、19日に宮城県仙台市で開かれます。総会では、この一年間の活動の総括と今後の活動計画が提案されますが、そのポイントについて笠原理事長に聞きました。

Q 保険適用を求める取り組みが、この一年間の活動の中心でしたが、その総括のポイントは何ですか？

笠原 残念な結果で悔しい思い一杯ですが、マイナス面と同時に前進面もいくつか見ることが大事です。保険金額は15万円でしたが、これは前進です。また、地方議会や中医協に向けた活動は初めての取り組みでしたし、それに向けた学習を理事会も加盟団体も一生懸命やり、力がつきました。

この力が、2年後の改定に向けた取り組みに必ず生きてくると思います。

Q 今年度の活動計画の運動スローガンは？

笠原 「組織活動の強化で、ドナー登録30万人の早期実現・患者負担金の軽減を」です。

Q 組織活動の強化とは？

笠原 様々な課題を実現するためには、それを推進する組織力や財政の裏付けが必要ということです。

全国協議会も加盟団体も、まだまだ弱い面がありますから、交流や情報交換で互いの良い面を取り入れることに力点をおきたいと思っています。

Q ドナー登録拡大の具体策は？

笠原 日赤の役割の抜本的な見直しが必要で、国にもその責任ある対応を求めたいと思っておりますが、当面、昨年来本格化したつある献血併行型登録会を軌道に乗せることが、重要な一歩だと思います。その提案をしています。

Q 患者負担金軽減への具体策は？

笠原 一つは本年8月の国の概算要求確定期に向け、財団への国庫補助金の大幅アップと所得税制上の患者負担金の医療費控除適用実現を厚生労働省へ強く働きかけます。2つめは、2年後の保険改定期に向け、要望内容や戦術など早めに検討を開始したいと思っております。その際、理想を求めつつも現実面も重視したいと考えています。

4月3日には、骨髓バンクとさい帯血バンクの実施主体と支援団体からのヒアリングが行われ、全国協議会の笠原慶一理事長も骨髓バンク事業の更なる充実を委員に訴えました。なお、この委員会は公開で行われています。

### REEFがチャリティーで インターネットオークション

アクションスポーツ界トップのシューズやサンダルのメーカーであるREEFなどの商品を取り扱う輸入卸販売会社のハスコ・エンタープライズが、Reef Carnival 2002 骨髓バンクチャリティーのためにインターネットでオークションを逐次開催して、全国協

### 第21回理事会報告

4月21日・全国協議会事務局

- 3月会計報告
- 加盟・退会・会費減免・後援等の承認について
- 来年度総会・全国大会について
- 白血病患者支援募金箱の還元金について
- イオン店頭募金に対する還元金について
- 来年度国庫補助金の引き上げ、医療控除の適用に対する要請活動について
- 就業規則の見直しについて
- 佐藤さち子基金運営委員の勉強会について
- 財団理事会について
- 厚生科学審議会疾病対策部会造血幹細胞移植委員会での報告について
- グッズについて
- 加盟団体実態調査の分析について

### 心からのご寄付を ありがとうございました

3月26日～4月22日

切明隆	現金	10,000円
青山祭実行委員会	現金	29,880円
中曾根要造	現金	101,000円
ヤマグチトオル	現金	61,000円
鈴木純子	現金	1,680円
我楽	現金	5,836円
(株)多田屋Musicサンピア店	現金	10,000円
田島香雪	現金	1,000円
イオン株式会社	現金	5,372,686円
高橋ひろし	現金	29,000円
匿名	現金	2,000円
三留育子	現金	6,920円
浅井みえ子	現金	1,000円
堀江英二	現金	5,000円
●佐藤さち子患者支援基金		
切明隆	現金	10,000円
にいがた・骨髓バンクを育てる会	現金	373,902円
一野清一郎	現金	30,496円
ヨークベニマル門田店	現金	3,174円
●白血病患者支援基金募金箱		
(有)さかえ薬局	現金	2,945円
山口久男	現金	1,380円
くしろ市民生協	現金	14,213円
(有)スバゴ	現金	2,000円
松山聖ルカ幼稚園	現金	2,500円
フジ北条店	現金	3,523円

(敬称略)

活動資金の援助をお願いします  
銀行口座  
三井住友銀行 新宿通支店  
普通 5666655  
郵便振替口座  
00150-4-15754  
特定非営利活動法人  
全国骨髓バンク推進連絡協議会

### 最新医療情報 その⑥

#### ミニ移植

血液難治性疾患に対する造血幹細胞移植(骨髓移植、末梢血幹細胞移植、臍帯血移植)には、大きく分けて自家移植(自分自身の細胞を移植する)、同種移植(他人の細胞を移植する)があります。このうち、同種移植の治療原理は、以下の2つが考えられています。

1. 腫瘍細胞を根絶するために抗癌剤や放射線療法を強力に行うことによって発生する骨髓破壊、造血障害をサポートする。
2. 腫瘍細胞に対して、他人の細胞(異物)を移植することにより、抗腫瘍免疫効果を働かせる。

そして、さまざまな根拠により、大量化学放射線療法だけでは腫瘍細胞を完全に排除することはできないことが証明されており、2の抗腫瘍免疫機能の役割の重要性がクローズアップしています。

こうした根拠から、従来の骨髓破壊的な大量化学放射線療法による移植前治療を用いず、負担の軽い前処置を行って、抗腫瘍免疫効果を狙った治療がミニ移植です。ミニ移植という名前から、少し弱めの治療というニュアンスがありますが、単に前処置の抗癌剤、放射線療法の量がミニということで、治療概念が異なっているのです。前処置が弱いため、今まで同種移植ができなかった高齢者や、全身状態不良の患者でも比較的安きに移植可能となりました。いままで抗癌剤では治らなかった「肺転移を伴う腎細胞癌」に効果があったことでも世界中の話題になりました。

ただ、個人条件の違いによってオーダーメイドの治療になりがちなので、現在は統一された前処置は決まっていません。一番弱い low dose TBIと一番強い Fludarabine+Busulfan+ATGでは格段の違いがあり、同一の治療法とはいえないものです。また、腫瘍量の多い状態でのミニ移植の成績はひどい結果が発表されています。ミニ移植とは今まで同種造血幹細胞移植の受けることができなかった高齢者や、臓器障害を有する患者に福音をもたらす治療であることは間違いありませんが、まだ確立された治療法ではありません。今後は、適応症例、適応状態が絞られて、多くの患者に期待される治療の一つになると考えられます。

### 骨髓バンクの最新情報をお知らせする

●中央事務局及び関東地区事務局の移転についてのお知らせ  
骨髓移植推進財団中央事務局、関東地区事務局が2002年5月7日(火)より下記に移転します。  
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目19番地  
廣瀬第2ビル 7階  
TEL 03-5280-8111 (代表)

●非血縁者間骨髓移植4000例到達。ドナー登録者数にも好転の兆し  
3月27日、日本骨髓バンクを介する非血縁者間骨髓移植が3例実施され、累計例数が4000例を超え、4002例となりました。件数には国際協力による168例も含まれています。2001年度の移植件数は749件(前年比4.8%増)で、移植成績も欧米諸国との比較において良好な成績が得られています。

一方、2001年度の新規ドナー登録者数は2万4238人(前年比54.7%)で、取消者数を除いた年度登録者実数は1万6466人と前年の2倍の伸びとなりました。年度登

録者に占めるドナー登録者での登録者は43.7%、1万580人にのぼります。そして、このなかの5750人の方々が献血併行登録会で登録されています。

●「セカンドオピニオン医師リスト」が完成しました  
財団医療委員会では「セカンドオピニオン医師リスト」を作成し、運用を開始しました。4月17日現在、全国で126人の医師が参加しています。納得した治療を受けるためには、主治医とよく相談されることが最も大切ですが、このリストを参考に、他の専門医の診察を受けセカンドオピニオンを得ることで、より適切な治療の選択のために役立てていただければ幸いです。お問い合わせは患者問い合わせ窓口(電話03-3355-8699。移転後03-3296-8699)まで。

●2回目の骨髓提供者、以降のドナー登録については期間未定で保留に  
骨髓バンクを通じて2回骨髓提供をされた方の今後のドナー登録について、当財団は期間未定で、いったん保

留とすることにしました。健康上の問題が起こったわけではありませんが、非血縁ドナーは全くの善意のボランティアであることから、3回目の提供については慎重に対応すべく検討を始めることになったためです。

●日本骨髓バンクの現状(2002年3月末現在)

	3月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,533	152,339	187,863
患者登録者数	135	1,691	12,253
骨髓移植例数	71	-	4,013

(注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。

### 骨髓バンクNOW

骨髓バンクボランティア  
フリーダイヤル  
0120-892-106

# 各地のたより

## 各地のたよりを 写真を添えて お寄せください。

### 新潟 保険適用の取り組み で記者会見

新潟の会は、骨髄液に保険適用を求める取り組みが一段落したのを受けて、4月12日、新潟県庁の記者クラブで記者会見を行いました。

小林澄江さんが、闘病中の家族の体験を語ると共に、その体験を今後の活動に活かしたいと結びました。

当日は、4つのテレビ局と新聞数社が取材してくれました。

### 茨城 イエローレシートで テレビデオ

全国のイオングループ(ジャスコなどのスーパー)で「イエローレシート還元」が実施されています。毎月11日のイオンデーに買い物すると黄色いレシートをもらいますが、投函箱があり、投函されたレシートの金額に応じて地元ボランティア団体に寄付されます。

日立では市社協に加盟しているボランティア団体の11団体が、昨年11月よりポンペルタ伊勢甚日立店に投函ボックスを設置してもらっていました。今年3月で一度締め切った集計したところ、100万円以上が3団体あり、投函されたレシートの総額1%を希望商品で贈呈されました。いばらきの会には約157万円のレシート投函があり

ましたが「足りない分は自己負担で登録会用テレビデオを」と伝えたと、不足分は自社負担で贈呈しよう、と言っていたが、14インチのテレビデオを頂戴しました。まだまだ還元ボックスの設置は続いており、皆さんも11日のイオンデーには買い物してもらったイエローレシートを関係団体ボックスに投函してください。(瀧)

### 埼玉 あやちゃん展、 川口で開催

吉永小百合さん主演の映画「キューポラのある町」で知られた川口市総合文化センター・リアアギヤラリーで、4月1日から7日まであやちゃんの贈り物展を開催しました。川口駅から徒歩1分と地の利は最高、1週間で500名を超える入場者



がありました。今回、絵と写真手紙、挨拶など55点をじっくりと観賞できるように展示しました。多くの方から「素晴らしい絵をありがとう」「天使の絵は、自分の命を感じていたのでしょか」「感動しました」と様々な言葉をもらってうれし限りです。4日目に、天童よしみコンサートが館内の大ホールであり、開演を待つ人たちが約180名も一気に来場してテンテコマイ。岡村川口市長も観賞してくれました。展示作業と受付は川口市内のボランティアの協力により進めました。これからも、あやちゃんの命が絵に生き続けていくことを祈ります。(下村)



### 神奈川 11年目の春、 円覚寺ピアノ三重奏

4月6日、サンクト・フローリアン三重奏団による、すっかり恒例になった円覚寺でのチャリティコンサートが、11回目を迎えました。毎回楽しみに来てくださる固定客が増え、今回は当日売りを控える程で、370名の来場者が広い円覚寺の方丈を埋め尽くしました。

坪郷佳英子さんの熟練した司会で、演奏の間にはサンクト・フローリアンの皆さんがそ



円覚寺ピアノ三重奏団の演奏風景

れぞれ、このコンサートが11回目を迎えた感慨を語ってくださいました。同じ感慨が神奈川の会のメンバーの胸にも迫りまします。今年の桜は駆け足で散ってしまい、夜桜を愛でていただけなのは残念でしたが、来場した方々は、温かい微笑を残して帰っていかれました。サンクト・フローリアンの皆様とボランティアの情熱と心意気が、12回目の再会を約束します。(阿部)

### 静岡 献血ルームで 日曜登録開始

4月7日に静岡市の献血ルーム「あおば」において、静岡では初めての献血ルームにおける休日ドナー登録が行われました。当会からの強い要請をもとに、血液センターのご理解を得て実現したものです。当会の会員が登録説明員として、予約をしに来てくれたドナー登録希望者に登録の説明をし、後は血液センターさんにおまかせするという方法で行なわれました。これから恒常的に第1・2日曜は静岡、第3日曜は浜松、第4日曜は沼津で実施されます。一挙に「献血併行登録」というわけにはいきませんでした。少な

くとも休日に登録できる道が拓けたことは大きな意味があることだと思っています。また、財団や行政の手を借りず、ボランティア団体が説明員を派遣し、献血ルームの協力のもとでの休日登録は全国でも初めてという話も聞いており、今後、長く続けていきたいと思っております。(大草)

### 三重 同日開催、演劇& ミュージカル& 登録会

3月31日、鈴鹿市商工祭「おいらん鈴鹿」に参加して、演劇「華」とドナー登録会が行われました。ロビーでは慢性骨髄性白血病で「華」の主人公にもなっている故千華ちゃんの思い出人形や思い出の品々が、永遠の命を残し咲き続ける、まるで誰かのために生き続ける骨髄液のようなすてきな作品が展示され、すぐ隣りではドナー登録会が行われ、11名の方に登録をしていただきました。また、同日三重県総合文化センターで、三重アクターズ養成所第三回公演、骨髄バンク「ドナー登録」推進ミュージカル「サンキュー・命をありがとう」の公演とドナー登録会が行われました。養成所第二期生の西村美紅さんが昨年、舞台「友情」のあゆみ役を演じたことをきっかけに今回のミュージカル上演となりました。「サンキュー・命をありがとう」は、白血病に冒された級友のために、限りなく人間に近いロボットと子供たちがドナー登録を呼びかけ、生きていくことの素晴らしさ、いのちの大切さ、そして人への思いやりを訴えたミュージカルです。また、病氣と闘った7人の子どもの文章など

を集めた「種まき子供たち」(ポプラ社)に登場する子供たちも、劇中の役で登場させています。また、今回の上演にあたり、初めて勇気の会単独の「ドナー登録会」を開催し、7名の方に登録をしていただきました。ミュージカルを通してドナー登録の呼びかけと、入場料の一部を財団にも同様に寄付していただき、三重アクターズ養成所にお礼申し上げます。(加藤)

### 鹿児島 DVDで登録説明会

ソニーから財団に寄贈されたDVDを、財団から1年間借り入れることができましたので、3月24日に鹿児島市のテンパークでさっそく使ってみました。操作は簡単、巻き戻しも不要で、休むことなく次から次へと連続して再生することができました。



続けることができますから、全体の流れがスムーズでソフトな感じになりました。ソニーさんに厚くお礼申し上げます。(牧園)

### 東京 銀座の真ん中で ドナー登録会

4月20日、ドナー集団登録会を銀座数寄屋橋で開催しました。昨年12月の骨髄バンク10周年記念一斉登録会開催候補地の一つだったのですが、会場が確保できず断念していた登録会の実現です。会場は格別のご好意により銀座教会東京福音会センター(中央区銀座4丁目)の会議室を借りての開催です。運営は東京の会の他、財団登録ボランティア、銀座教会会員のボランティア参加も得て行いました。登録者は事前予約者8名と当日受付の38名、合計46名となりました。会場をお借りした福音会センターの方から、定期的にこの場所で開催して知名度を上げればもっと効果が大きくなるのではないかと、示唆をいただきましたので是非進めていきたいと考えています。当日は韓国文化放送のテレビ取材がありました。ドナー登録者の動機などを取材していきま



ドナーちゃん(8) 杉本はるか



登録説明会の様子